キャラクター名: シュバルツ・ロスト

プレイヤー名:

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[属性:銀＆土]		
生まれ	戦士	性別	男性	年齢	18歳
冒険者Lv	3	経歴	大切な人と生き別れている		
経験点	0		一定期間の記憶が無い		
			命を救われた事がある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	10		1	18	3
		敏捷度	7			14	2
体	15	筋力	5			20	3
		生命力	4			19	3
心	8	知力	10			18	3
		精神力	8			16	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	3		
プリースト	1		
レンジャー	1		
エンハンサー	1		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	3	6	5	6
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	チェインメイル		18	-1	6
盾	タワーシールド		17		2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター		合計値	4	9

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
バスタードソード	1H両	17		2d+ 6	10	6	17										
バスタードソード	2H	17		2d+ 6	10	6	27										
				2d+													

一般装備品 (消耗チェック)

冒険者セット	○□□○□□
救命草x2	○□□○□□
初回所持金	○□□○□□
ヒーリングポーションx2	○□□○□□
アウェイクポーション	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 210 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	14 m	42 m

回避	防護点
2d+ 4	9

HP
28

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 6	2d+ 5

MP
19

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	1	4			

戦闘特技

かばう	224 p		p
防具習熟/金属鎧	222 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
フェイダン語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

ビートルスキン	

名誉アイテム	点数

名誉点 所持 0 /合計 0

装備品		説明
頭	バンダナ	
耳		
顔		
首		
背中		
右手	巧みの指輪	器用度+1、壊すと+13
腰		
足		
その他	聖印（ザイア）	バンダナの留め具

装備品		説明
左手		

その他メモ

PL剣城京介

辺境の村でナイトメアとして生を受けた為、村人から「忌み子」「鬼の子」として蔑まれていた。しかし、両親と兄は彼の事を愛し、家族に見守られながら育っていった。

ところが9歳の時に村で流行した流行り病によって両親が死亡し、彼への弾圧が激しくなっていった。唯一の肉親である兄ユーシスが守り通すのにも限界が差しかかり、翌年自分が成人を迎えた事を機に、シュバルツを連れて故郷を出る事を決意。

兄弟二人で故郷の村を出た後はとある傭兵団に所属して生活をしていたが、1年前に蛮族の襲撃を受け、傭兵団は壊滅。街に知らせに行こうとしていたロスト兄弟にも魔の手が迫り…シュバルツが気付いた時にはとある冒険者の宿（マルクスの営む雷神の鉄拳亭）のベッドで横たわっていた。深い傷を負っていたせいか、襲撃時の事は曖昧にしか覚えていない。しかし、自分を救うために兄が行方不明になった事だけははっきりと覚えていて、生きている事を信じて探しに行こうとしている。

ちなみに倒れていた彼を発見し、治療を行ったのはマルクスであり、妻ナタリーも分け隔てなく接してくれた。そのためあまり他人を信用しようとしないシュバルツも彼らの事は信用している（ちなみに彼がナイトメアである事は店主のエンドリオン夫妻のみが知っている）

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟